

園芸について調べる

《自然-1》

(2019.3 2022.7改訂)
 <本文中の記号について>
 【 】：請求記号
 < >：資料のある場所
 (館内)：館内閲覧のみ

生産園芸・家庭園芸に関する資料の調べ方をご紹介します。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 図書を探す
3. 基礎を学ぶ
4. 各園芸について調べる
5. 農薬・病害虫防除について調べる
6. 関係機関・相談窓口

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。

《キーワード》 花卉園芸 果樹園芸 蔬菜(野菜)園芸 育て方+植物、花、果物、野菜 「品種名」 など

2. 図書を探す

○書架を探す

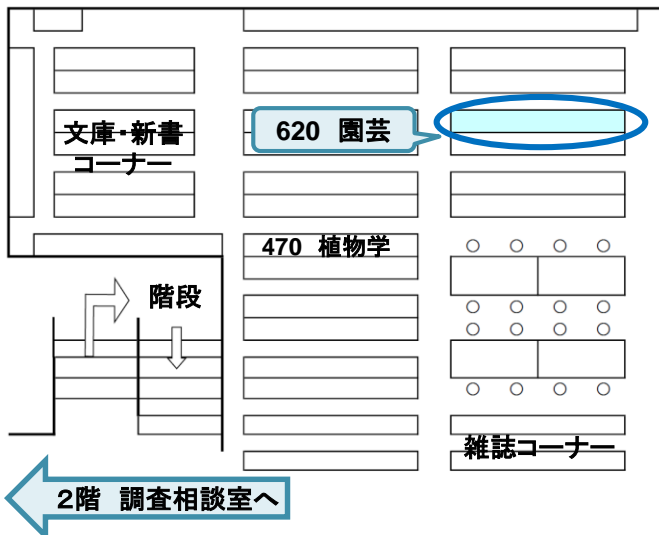
園芸に関する資料は、2階公開資料室(公2)の書架にあります。なお、図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字の順に並んでいます。

《関連分野の分類記号》 ※背ラベルの1段目の数字です。

615	作物栽培、作物学
620	園芸
623	園芸植物学、病害虫
625	果樹園芸
626	蔬菜園芸
627	花卉園芸
470	植物学

※園芸植物を調べたい場合には、「620.3」にある園芸植物に特化した資料のほか、「470(植物学)」周辺にある図鑑・辞典類も参考となります。

【資料がある場所】(2階 公開資料室見取り図)



3. 基礎を学ぶ

○『農学基礎シリーズ』(農山漁村文化協会)

農学の各分野に携わろうとする人々が栽培の基礎を学べるよう編集されたシリーズ。歴史から最新研究に基づく生理・生態、栽培技術までを収録。園芸については以下の4冊がある。

・『園芸学の基礎』(鈴木正彦／編著 2012)【620/43】<公2>

園芸学全体を俯瞰できる入門書。発芽から次世代の種子をつけるまでの一生を詳細にたどりながら、環境変化や栽培技術の利用・応用がどのような影響を与えるのかを解説している。

・『果樹園芸学の基礎』(伴野潔／著, 山田寿／著, 平智／著 2013)【625/114】<公2>

果樹の生育や生態等と、栽培技術との関連を基礎的に学べる入門書。果樹そのものだけでなく、栽培の適地等についても解説している。

・『野菜園芸学の基礎』(篠原温／編著 2014)【626/168】<公2>

野菜園芸の総論・各論について、必須の知識を精選して収録。栽培法のみならず、鮮度保持や流通にも言及している。

・『花卉園芸学の基礎』

(腰岡政二／編著 2015)【627/386】<公2>

生態学や生理学の中でも、花卉特有の事項を解説。個々の花卉については、生産上重要な種類と、研究対象としてよく扱われる種類を精選して収録している。

○その他の資料

・『<最新>園芸・植物用語集』(土橋豊／著 淡交社 2019)【620.3/16】<公2>

園芸学および植物学の専門用語、約700項目1300用語の解説を豊富なカラー写真とともに掲載。主要な用語にはルビおよび英語表記が付記されている。

栃木県立図書館では、さまざまなテーマや課題に関する資料・情報の調べ方、入手方法に関する相談に応じています。お気軽にご相談ください。

メール・FAX・電話でもお受けします。お問い合わせは裏面までどうぞ。



4. 各園芸について調べる

○果樹園芸

・『最新果樹園芸技術ハンドブック』(吉田義雄 / [ほか]編集 朝倉書店 2006)【625/112】〈公2〉(館内)

出版時点までの技術革新の成果をまとめたハンドブック。果樹園芸の現状を様々な観点から解説。また、22種類の果樹について、特性や品種の解説、収穫・出荷、栽培管理、病害虫防除までを詳述している。

・『園芸図鑑家庭果樹』(三上常夫 / 著, 若林芳樹 / 著, 小林隆行 / 著 柏書房 2012)【625/111】〈公2〉

家庭果樹70種類について、栽培に適した地域や育てる際のアドバイスをコンパクトにまとめている。

○野菜(蔬菜)園芸

・『新編野菜園芸ハンドブック』

(西貞夫 / 監修 養賢堂 2001)【626/167】〈公2〉(館内)

課題を問題別に解説した総論と、栽培技術を作物別に解説した各論で構成されている。育成に関する情報や収穫後の出荷・流通、環境保全等も収録。

・『新野菜つくりの実際』全5冊(川城英夫 / 編 農山漁村文化協会 2001)【626.5/4】〈公2〉

各野菜の栽培技術、栄養価・機能性などの解説を収録。直売向けの野菜生産者を主な対象としているが、初心者にもわかりやすいよう平易に記述している。

・『野菜づくり大百科 決定版』

(板木利隆 / 著 家の光協会 2020)【626.9/20】〈公2〉

127種の野菜を栽培するための手順と注意点を図解した資料。植物別の解説に加え、野菜作りの基礎知識を示した項目もある。

○花卉園芸

・『花の園芸事典』

(今西英雄 / 編, 腰岡政二 / 編, 柴田道夫 / 編, 土井元章 / 編 朝倉書店 2014)【627/385】〈公2〉(館内)

花卉の分類・形態などの基礎的事項から、栽培管理・品質管理・利用までを網羅的に収録。各品種についての最新の栽培技術も紹介している。

・『育てる調べる山野草2525種 改訂版』

(柘の葉書房 2017)【627/385】〈公2〉

国内に自生する山野草について、栽培する際のポイントを要約して解説。巻末には山野草栽培の基本や、植え付け方法も紹介されている。

○種類別に調べる

種類別の品種、栽培管理、病害虫対策については、主に以下のような資料があります。

・『イチゴ大事典』(農文協 / 編 農山漁村文化協会 2016)【626.2/15】〈公2〉(館内)

※イチゴは625(果樹)ではなく626(蔬菜)に分類されます。

・『トマト大事典』(農文協 / 編 農山漁村文化協会 2015)【626.2/14】〈公2〉(館内)

・『キク大事典』(農文協 / 編 農山漁村文化協会 2017)【627.5/13】〈公2〉(館内)

・『ブドウ大事典』(農文協 / 編 農山漁村文化協会 2017)【625.6/4】〈公2〉(館内)

5. 農薬・病害虫防除について調べる

・『農薬・防除便覧』(米山伸吾 / 編, 近岡一郎 / 編, 梅本清作 / 編 農山漁村文化協会 2012)【615.8/66】〈公2〉(館内)

2011年11月時点までの全登録農薬を分類、解説した資料。有効主成分や毒性、適作物と目的等を調べることができる。

・『原色野菜病害虫百科 第2版』全7巻

(農山漁村文化協会 / 編, 出版)【615/195】〈公2〉

1,600種類の病害虫について、診断から防除までを詳しく解説。病気の症状や害虫の各生態を写真で示しているほか、被害部位や症状を図解した絵目次を収録。また、各病害虫の発生しやすい条件や対策のポイントを解説し、防除適期と薬剤、防除上の注意点にも言及している。

・『花・庭木病害虫大百科』全7巻

(農山漁村文化協会 / 編, 出版)【627.1/6】〈公2〉(館内)

265品目の病害1,156、害虫530を網羅した、総合病害虫百科。豊富な写真や図版とともに、被害の診断・病害虫の生態と発生条件・防除のポイントに分けて、詳しく解説している。

・『植物の病害虫百科』(根本久 / 監修, 矢口行雄 / 監修 学研パブリッシング 2012)【627.1/4】〈公2〉

写真による病害虫の診断と、その対処・予防法を解説している資料。草花・野菜・果樹類に加え、ハーブ・庭木・観葉植物の情報も収録している。

・『予防と対策！野菜・草花・果樹・庭木の病害虫がわかる本』(根本久 / 監修, 善林六朗 / 監修 成美堂出版 2011)【623/14】〈公2〉

家庭で多く栽培されている植物について、植物別・病害虫別に予防と対策を紹介。できるだけ農薬を使わない方法をメインに解説している。巻末に植物名、病気名、害虫名から引ける索引あり。

6. 関係機関・相談窓口

・園芸総合相談所(愛称「みのりす」)

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g05/kouzou/h29engeitaikoku_suisinhoshin.html>

県庁の生産振興課や、県内各地の農業振興事務所に設置されたワンストップの相談窓口。新規栽培者への支援、産地化に向けた取組支援、流通・販売対策支援等を行っている。問合せ先は、お住まいの地域によって異なります。詳しくは上記ホームページをご覧ください。

・栃木県中央公園 緑の相談所

〒320-0865 宇都宮市睦町2-50 TEL:028-636-7621

定休日: 火曜日 営業時間: 9時~16時30分

<<https://t-chuokoen.jp/consultations>>

花や緑に関する相談に応じてくれるほか、各種講座、園芸教室、観察会、展示会などを開催している。

中央公園以外にも、県営都市公園内に相談所が設けられている。

栃木県立図書館 調査相談課

レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00

〒320-0027 栃木県宇都宮市埜田1-3-23

URL : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp>

TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855

E-Mail : chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp